

金堀の遊休農地：市内の農地面積は毎年減少し続け、今年2月現在で農地全体の6.4%・87.4ヘクタールが遊休農地となっています。耕作の担い手確保のため、新規就農者に補助金を出し、農地の斡旋や支援をすることを求めました。



左が不耕作地。右側は耕作されている畑。

災害時の広報—— コミュニティFM開設を

東日本大震災の被災地では震災時、テレビ・ラジオキー局の放送からは全国的、広域的な情報しか得ることができなかった中で、住民が身近な地域の情報を得る手段としてコミュニティFMラジオが大きな役割を果たしました。船橋にもこうしたコミュニティFMがあれば、いざというときに、市民が知りたい身近な情報、市が伝えたい重要な情報を迅速に密度濃く伝えることができそうです。「いま国はデジタル化によるアナログ周波数帯の跡地利用でコミュニティFM新規開局の申請を受け付ける準備をしている。船橋でも民間を含めいろいろなところから声が上がっている。早急に開局にむけた取

り組みに着手すべきだ」と求めました。市長公室長は、「国からは年内にはどういう形で募集をかけるかが示される。それが出た折には市としてどういう支援・協力ができるか考えたい」と答弁しました。市が検討を表明したのは初めてで大きな前進ですが、災害への備えとして市は「支援」ではなく開設を「主導」すべきです。

学力テスト

「結果公表は教育ゆがめる」

学力テストの結果を公表するかどうか、船橋の教育行政の大きな焦点の一つとなっています。結果を公表している自治体では、「成績の悪い子どもをテストの当日欠席させる」、「教師がテスト中に間違っているところを指でしめす」といった不正行為も発生しています。「結果の公表は学校教育に深刻な歪みをもたらす。公表はやめるべきだ」と質しました。また業務を委託しているベネッセの個人情報流出問題も指摘し、「学力テストへの参加をとりやめるべきだ」と質しました。

【民間井戸——災害時協力体制の構築を】
また災害時の水の確保策について、「市民が所有する井戸を災害時に周辺住民で活用する協力体制の構築を市民に呼びかけ、そうした地域を広げていくという取り組みに着手すべき」と求めました。市長公室長は、「今後、防災指導や防災講話などを通じて（民間井戸の）生活用水としての活用事例を紹介するとともに、自主防災組織に対しぜひ活用を呼びかけていきたい」と答弁しました。

学校教育部長は、「（学力テストの結果は）学力の特定の一部分、学校における教育活動の一面であることとを十分に踏まえる必要がある。平均正答率の数値や順位は公表しない」と答弁しました。

自転車駐輪場整理員ボックスに エアコン設置を

エアコン設置を

今年の猛暑の中、市営駐輪場で働く整理員の方たちから「整理員ボックスにエアコンを設置してほしい」という要望が、日本共産党に寄せられました。調査をしてみると、80か所の市営駐輪場に69の整理員ボックスがありますが、

エアコンが設置されているのは「船橋駅第3自転車等駐輪場」の1か所だけです。高齢者の方々が安全に仕事をすることができるよう整備として、市営駐輪場の整備として、市営駐輪場の

市は、「整理員ボックスは大きさはそれぞれ、その駐輪場ごとに異なっている。新たな電気工事が必要になる場所もあるのでまずは調



JR津田沼駅自転車駐輪場の整理員ボックス

どんな役割を期待した？ 「過料」の話

船橋市は、船橋駅前などでの「たばこ等のポイ捨て」を防止するとして、「船橋市路上喫煙及びポイ捨て防止条例」を施行しています。そして、禁止されている「ポイ捨て」をした者に対して「2万円以下の過料（罰金）を科する」とし、年額2万円の歳入予算を組んできました。

ところが平成25年（2013年）度の決算書では、45万8千円の過料を科したにもかかわらず、歳入額0円となっています。市長は、厳しく追及すればトラブルになる、厳しくしなければ偽った住所や名前前で請求もできない、とごぼしました。

まちを美しくするには、もともと美しくすることが大切ではないでしょうか。誰でも「この美しさを失いたくない」と思うようにすることが条件です。

「花園を見たことのない人が、花園の美しさを感じることはできない」のですから…

■経済が厳しいから 議員を減らす？

凍、民主党、みんなの党・無所属の会が「厳しい経済情勢」「他市も削減している」と50人の議員定数を45人にする提案をしました。

自民党・無所属の会や公明党の議員から、「経済状況と議員定数は結びつかない」など真つ当な反対討論がありました。日本共産党も、「経済状況の見方が間違っている。他市との削減競争を行うなら際限ない削減に向かう。多様な民意の反映には多数の議員が必要」と反対しました。

■公職選挙法違反で 議長不信任決議を提案

8月に市民から日本共産党に、「葬儀の祭壇に船橋市議会議長長谷川大の供花があった。公選法違反では」と問合せがありました。公職選挙法違反は議員の政治生命に関わる重大事件です。議長は「名前が入れないように頼んだが業者が間違った」と言い逃れようとしてましたが違反は明白です。

採決では9人の議員が議場から退場、多数で否決されてしまいました。

議案等	内容	共 (7人)	公 (10人)	自・無 (7人)	自 (6人)	凍 (4人)	し (4人)	み (3人)	市 (3人)	民 (2人)	無 (2人)	結果
市長提案	船橋市保育の実施に関する条例廃止	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	船橋市情報公開・個人情報保護審査会条例改正	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	可決
凍・み・民提案	議員定数条例改正（50人を45人にする）	×	×	×	×	○	×	○	×	○	×	否決
共産党提案	長谷川大議長に対する不信任決議	○	×	×	×	退場	○	退場	×	退場	×	否決
	来年10月からの消費税増税の中止を求める意見書	○	×	×	×	×	○	○	×	×	○	否決
	四市複合事務組合第2斎場の建設促進を求める意見書	○	×	×	×	退1	○	○	×	×	○	否決
陳情	集団的自衛権行使容認の閣議決定撤回を求める意見書	○	×	×	×	×	○	×	×	×	○	不採択

略記は次の通りです。 共=日本共産党 公=公明党 自・無=自由民主党・無所属の会 自=自由民主党(6人) 凍(りん) し=市民社会ネット み=みんなの党・無所属 市=市政会 民=民主党 無=無所属

主な議案の各会派の態度